

禅のこころ			科目コード	AA1031
単位数	履修方法	配当年次	担当教員	
1	S(講義)	1年以上	齋藤 仙邦	



※2018年度に履修方法・単位数が変更された科目です。これから「禅のこころ」を履修登録される場合は、本科目を参照してください。

※2017年度以前に「禅のこころ」を履修登録した方は、『レポート課題集2017B』p.10「禅のこころ」(科目コード：AA1001、2単位、履修方法：R)を参照してください。

■スクーリングで学んでほしいこと

禅の思想的特徴を理解すると同時に、実際に坐禅を体験しその精神を会得する。

■到達目標

- 1) 禅の思想的特徴を理解する。
- 2) 坐禅の作法を身につける。
- 3) 調息、調身、調心について理解し実践する。
- 4) 坐禅を通して自己と他者を観察する。
- 5) 坐禅を通して自己を整える。自分を取戻す。

■講義内容

回数	テーマ	内容
1	講義：禅とは何か	禅の概念とその内容、禅の歴史について講義します。
2	坐禅（1）	坐禅堂で実際に坐禅をします。
3	講義：道元の思想	道元の思想について概説する。
4	坐禅（2）	坐禅堂で実際に坐禅をします。
5	坐禅（3）	坐禅堂で実際に坐禅をします。
6	講義：現代の禅	現代における禅の展開とその可能性。
7	坐禅（4）	坐禅堂で実際に坐禅をします。
8	質疑応答	質疑応答です。
9	ふりかえりシート作成	

■講義の進め方

講義と坐禅堂での坐禅を交互に行います。講義は座学だけでなくグループワークなども行います。

■スクーリング 評価基準

禅の理解（50%）＋坐相（50%）によって評価します。

■スクーリング時の教科書

スクーリングにあたって、教科書は使用しません。

■スクーリング事前学習（学習時間の目安：5～10時間）

以下の点についてあらかじめ自分の考えをまとめておいてください。何かで調べたりする必要はありません。自分なりに考えておくことが大事です。授業のときに発表したりみんなで話し合いたいと思います。

- 1) 禅においてはよく「無になる」ということが言われますが、それはどのような心の状態なのかについて。
- 2) 「無」になってじっと坐ることにどのような効用があるのかについて。
- 3) 実際に坐ってみて「無」になろうとしてください。その時にどのような体験であったかについて。

■スクーリング事後学習（学習時間の目安：20～25時間）

一日15分くらいでよいので静かに坐ることを続けてください。

■卒業までに身につけてほしい力との関連

とくに「他者への関心と理解」「自己コントロール力」「自己の身心の観察力」を身につけてほしい。

■参考図書

講義で指示します。